

今月の聖句

だいじょうぶ／うごきだす

沖に漕ぎだして網を降ろし、漁をしなさい。
ルカによる福音書5章4節

今月のねらい

ぶどうぐみ

◇保育者と触れ合い遊びなどをして、安心して過ごす。

◇心地よい気候の中で、外気浴や散歩を楽しむ。

はとぐみ

◇生活リズムや環境に慣れ、自分の気持ちを受け止めてもらうことで、安心して過ごす。

◇表情や発声等で欲求を表し、満たされて保育者との関わりを楽しむ。

ひつじぐみ

◇自分の好きな遊びを楽しんだり、保育者や友だちと一緒に体を動かす楽しさを味わう。

◇園生活や生活リズム、環境に慣れ、安心して過ごす。

ゆりぐみ

◇生活の仕方が分かり、身の回りのことを自分でしようとする。

◇新しいプログラムにも積極的に楽しんで取り組む。

ばらぐみ

◇友だちや保育者と一緒に遊ぶ楽しさや心地よさを感じる。

◇春の自然に触れながら、戸外遊びを楽しむ。

ほしうみ

◇言葉で自分の思いや考えを伝え合って、友だちと一緒に遊びを発展させていく。

◇夏野菜を育てる過程を通して、植物の育つ様子に興味や関心を持ち、自分たちで世話をしようとする。

苦情解決委員会

苦情受付担当者：島内久美子・吉高知恵子

苦情解決責任者：五十嵐宏枝

第三者委員：畠 健次郎・花岡 尚樹
酒井 咲子



5月の園だより

2024年度 久宝まぶねこども園 Tel992-2033

新年度がスタートし1か月が経ちました。新入園児のお友だちも進級児のお友だちも、少しずつ園生活のリズムに慣れてきたようで、笑顔も多く見られるようになりました。やっとひと安心と思うと、ゴールデンウイークを迎えて家族と楽しく過ごした休み明けは、保護者の方と離れがたく、泣き顔になることもありますが、1か月の園生活の経験から、落ち着くまでに時間はかかると思いますのでご安心ください。

これからは気温が高くなりますので、熱中症対策にあわせ、引き続き、体調の変化に留意し、感染症などの予防対応にご協力をお願い致します。

ご家庭との連絡を密にとり、今月も笑顔で元気に過ごしてほしいと思います。

皆さんは釣りをされますか？釣りは魚がいそうな所を狙って釣り糸を垂れ、魚が食いつくのを待ちます。海の漁師さんも、魚のいそうな所で網を広げます。それでも全然魚が釣れない時もあるのではないでしょうか。今月の聖書の言葉は、朝早くから既に何度も網を打っていたにもかかわらず一向に魚が獲れず、諦めて岸に戻った漁師たちに向けて語られたイエス様の言葉でした。「もう一度、沖に漕ぎ出で網を降ろして漁をしなさい」。そして言われた通りにしてみたら、今度はたくさんの魚が獲れたのです。

子育ても魚釣りと同じで、いつでもうまくいくとは限りません。色々な人のアドバイスを頼りに、「これがいいかな、あれがいいかな」と自分なりに工夫したりするものの、結果的にはうまくいかないこともあります。それでも諦めてしまうのではなく、「もう一度やってみたら。今度はあっちで」という言葉に背中を押されているうちに、100回上手くいかないことが続いたら、101回目には上手くいっているかもしれません。

新年度が始まって、早くも5月になりました。桜の木もいつの間にか、すっかり緑色一色になっています。子どもたちの成長も、人それぞれのペースですが、気付いた時には、いつの間にかに確かに変化しているものではないかと思います。「大丈夫、諦めないで。もう一度、一緒にやってみよう」という声が、子どもたちにはもちろん、子どもたちを支えている大人たちにも、今日もまた届いています。

今月の行事

- 9日(木) はとぐみクラス懇談会
10日(金) ばらぐみ遠足
14日(火) 誕生会
16日(木) ひつじぐみクラス懇談会
17日(金) ゆりぐみクラス懇談会
24日(金) ばらぐみクラス懇談会
ゆりぐみ遠足ごっこ

*ゆりぐみの遠足ごっこ・ばらぐみの遠足については、クラスだよりをご覧ください。

【文部科学省より連絡】

農林水産省と国土交通省から《用排水路及びため池への転落防止の取り組み実施についての協力願い》並びに《河川水難事故防止の取り組み実施についての協力願い》の依頼がありました。

水辺の事故は夏場だけでなく、ゴールデンウイークや他の休日、平日などの普段の時でも、海や河川だけでなく、用水路やため池にも近づかないよう、ご家庭でもお子さまに伝えていただき、事故を未然に防ぎ、大切な命を守るためにご協力をお願いします。

法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し常に人々の人権を護り、その人格の尊厳を尊重する。



家庭連絡

◆登降園の時間帯によっては、駐車場がいっぱいになります。少しお待ちいただくことになります。

皆様が気持ちよく利用できるように、駐車時間は短時間でご利用ください。園の前を大きなトランクが通行する関係もあり、駐輪場側の駐車場には、コンパクトカーや軽自動車を、北側の駐車場は、ミニバンやワンボックスカーの利用をお願いします。

◆降園時は、園庭や駐輪場・駐車場で遊ばずにお帰りください。

◆登降園時は、車や自転車などに十分注意し、お子様から目を離さないようにしましょう。門扉と上部のスライドは必ず閉めて、エントランスから飛び出さないように、お子様と一緒に門扉を出るようにしてください。

◆車で送迎される方は、駐車する合図であるハザードランプを早めに出して、周りの方に駐車する意思を伝えるようにしてください。又、短時間であっても車のエンジンはお切りください。

◆門扉が施錠されている間に送迎される場合は、インターホンで、お子様のクラスと名前をお伝えください。又、大きいガラス扉は施錠していますので、小さい扉をご利用ください。

◆3歳児クラス以上のお子様は、マスクを鞄の中に予備としてご用意ください。(受診時や咳がひどい時等に使用します。)

○登降園時に保護者証を必ず携帯してくださいよう、お願いいたします。